



歴史ある技を誇りに思うからこそその進化

株式会社シンコーメタリコン 代表取締役

立石 豊

シンコーメタリコンには昔、“侍”がいた。溶射専門メーカーである同社の歴史は1933年(昭和8年)まで遡る。その時代から、溶射の侍達は長い年月をかけて研究・開発を続けてきたのだ。

立石 豊(47歳)が自分にもその血が流れていることを認め、家業を継ぐ覚悟を決めたのは24歳の頃。大阪芸術大学を卒業後、中学・高校生の時にアルバイトもした馴染みの現場で学びはじめる。33歳で社長に就任。持ち前のプラス思考も手伝って、立石は大々的な改革を行なった。今なら躊躇するくらいの設備投資をし、ハンドワークをロボットワークに変えた。また、営業の改善、ISOの取得、HP開設などに力を入れ、売り上げを伸ばしていった。

近年は独自ソフトで受注から製造工程・出荷までの一貫した顧客の情報管理はもとより、従業員の作業内容・時間・日報までをデータベース化し、業務管理による総合的な分析を行い、

経営戦略を立てている。効率よく利益を出せる仕組みをつくり、取引先を広げていきたいと意欲的だ。今年の2月には溶射技術が国の特定ものづくり基盤技術に追加され、シンコーメタリコンは戦略的基盤技術高度化事業の研究開発募集にエントリーした。採択が決まるかどうか、6月現在、審査の結果を待っているところである。

「社員と目線を合わせ、皆で良いところを伸ばし合いながら楽しく仕事をしていきたい」と語る立石は、5年前から全従業員70名の日報に目を通しコメントを書いている。全社員での海外旅行といった毎年恒例のイベントも企画する。そして、立石には侍達の技を後世に伝えるという使命がある。社内行事の結束力が仕事にも活かされている現場で、優れた溶射技術は確実に人と機械へ引き継がれている。



Company Profile

株式会社 シンコーメタリコン

所在地：滋賀県湖南市吉永405
TEL：0748-72-3311 FAX：0748-72-3355
担当者：代表取締役 立石豊

事業内容：溶射施工全般
(各種金属・セラミック・サーマット材料などによる)
エミダス会社・工場詳細情報：
<http://www.nc-net.or.jp/emidas/gaiyou.php?73726>